



(c) 岩手日報

(c) 新藤健一

(c) 豊田直巳

(c) 新藤健一

(c) 森住 卓

(c) 高橋邦典

(c) 朝日新聞



あれから3年...忘れないで 子どもたちの3・11 ユニセフ東日本大震災報告写真展



(c) 野田雅也

(c) 新藤健一

(c) 桃井和馬

(c) 野町和嘉

(c) 岩手日報

(c) 朝日新聞

2014年3月**18**日(火) - **23**日(日)
熊本県立美術館分館2F
〒860-0001 熊本市中央区千葉城町2番18号
TEL 096-351-8411

入場無料

- 3年を経た現在の写真も展示します。
- 現地を訪れた人のお話も随時行ないます。

【主催】公益法人日本ユニセフ協会 熊本県ユニセフ協会
【後援】UNICEF・外務省・熊本県・熊本市・熊本県教育委員会・熊本市教育委員会
熊本市PTA協議会・コープ熊本学校生活協同組合・熊本YMCA・熊本YWCA
熊本日日新聞社・NHK熊本放送局・RKK・TKU・KKT・KAB・FMK・FM791
【構成】新藤健一
【問合せ先】熊本県ユニセフ協会
〒860-0807 熊本市中央区下通1-5-14 メガネの大宝堂 下通店5F
TEL (096)326-2154 FAX (096)356-4837



(c) 北羽新報

■参加新聞通信社25社

■参加写真家21名

朝日新聞	デーリー東北	田沼武能	Q.サカマキ
毎日新聞	北羽新報	細江英公	桃井和馬
読売新聞	秋田魁新報	熊切圭介	高橋邦典
共同通信	山形新聞	江成常夫	野澤亘伸
時事通信	新潟日報	桑原史成	鍵井 靖章
東京新聞	茨城新聞	久保靖夫	佐々木康
産経新聞	静岡新聞	新藤健一	野田雅也
岩手日報	中日新聞	花井 尊	上田 聡
岩手日日	いわき民報	安達洋次郎	(順不同)
河北新報	常陽新聞	野町和嘉	
福島民報	千葉日報	西宮正明	
福島民友	埼玉新聞	森住 卓	
東奥日報	(順不同)	豊田直巳	



(c) 花井 尊

(c) 豊田直巳

(c) 毎日新聞

(c) 高橋邦典



2013.秋 宮城県南三陸町 防災庁舎(布田久雄 撮影)

2011年3月11日、日本は東日本大震災という未曾有の大災害に見舞われました。あの日から3年。日本ユニセフ協会は、被災地の方々とともに、子どもたちの健康を守り、教育を再開し、心の回復を展開して参りました。子どもたちが直面しているいくつかの苦難、そして子どもたちを守りながら必死に復興に向かって歩む被災地の方々の姿を目の当たりにし、私たちは、この災害の惨状と窮状、子どもたちの実情、皆さまからの募金によって展開された緊急支援並びに復興支援活動の様子を世界に伝えとともに、息の長いご支援を訴えていかなければならないと強く感じております。

一昨年、大震災取材した日本の代表的な新聞通信社と写真家が撮影した歴史の記録をユニセフの写真展という形でまとめ、日本のみならず、世界各国でご支援いただいた皆様に、広くご報告する機会を得ることができました。この大災害を忘れることなく、復興に向かって歩む被災地の方々を支援するために、今年もこの写真展を企画しました。

今回は、震災から3年を経た今、被災地の現状や復興の状況を撮影した写真も展示する予定です。また昨年から今年にかけて被災地へ視察や支援に出かけた人々の現地報告会も開催します。

2014年2月



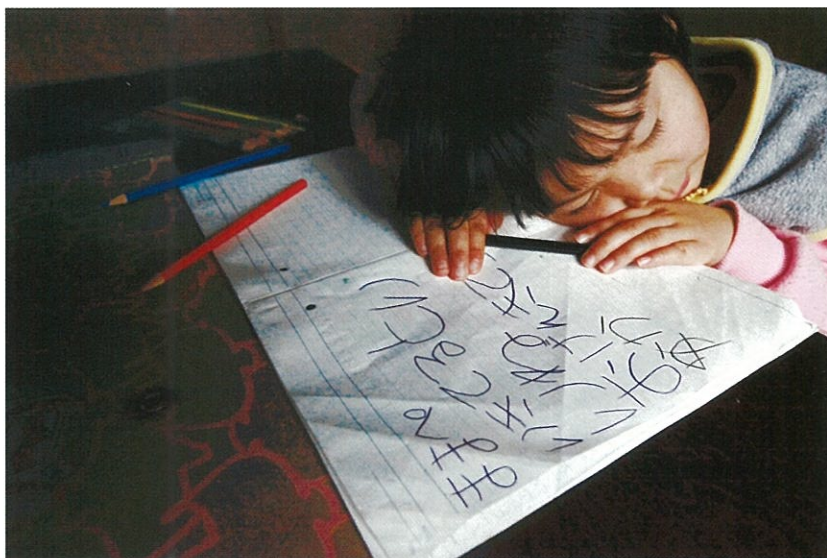
アグネス・チャン大使と電車ごっこする園児
4月30日 岩手県陸前高田市 (新藤健一 撮影)

一瞬にして、たくさんの尊い命、人々の生活が奪われました。しかし破壊された町の瓦礫の間には、沢山の輝く命、溢れる優しさ、限りない希望が生まれています。失われた尊い命、魂に支えられて、次の世代は遅く育っていく事でしょう。

ユニセフも、日本ユニセフ協会を通じて、約50年ぶりに日本に支援してくれました。みんなと一緒に子どもたちを抱きしめて、より美しく、強い日本を再建するために、がんばっています。

子どもたちの瞳に、その笑顔に、命のすばらしさを感じました。沢山の写真家の方達の心の目に映った大震災の瞬間、私もじっと目を凝らして見つめてみたいと思います。

日本ユニセフ協会大使 アグネス・チャン



東日本大震災で大津波に遭い、奇跡的に助かった愛海ちゃん(4才)。両親と妹が行方不明になり、一人ぼっちになった。「ままへ手紙を書く」と言い出した。1文字1文字、1時間近く書いた。「ままへ。いきているといいね。おげんきですか」。書いて疲れたのか、すやすやと寝入った

3月22日 岩手県宮古市 (読売新聞 立石紀和 撮影)



↑飯館村役場では子どもたちのスクリーニングと甲状腺の内部被ばく検査が行われた。放射線被ばく検査から3ヶ月以上がすぎた7月、福島県では原発周辺の子どものうち約1150人のうち45%が甲状腺に被ばくしていたことが明らかになった。

2011.3.30 福島県飯館村 (野田雅也 撮影)

←2013.秋 宮城県気仙沼市 気仙沼港周辺 (布田久雄 撮影)

会場のご案内

熊本県立美術館分館 2F

〒860-0001

熊本市中央区千葉城町2番18号

TEL(096)351-8411

開館時間

(平日) 9:30~18:30

(土・日・祝) 9:30~17:15

